

# 緑2 独立防災隊ニュース

回覧

発行番号 42号 発行日 28-5-16 発行人 隊長：堀口 眞 編集人 広報部長：福澤 祥二

## 第2回 定例会の開催 5月8日(日) 19:00～ 自治会館

- ・5月15日(日) 防災隊主催防災訓練についての打合せ。
- ・光が丘地区防災計画が完成、内容説明はマイスター会を中心に検討中。

## 「光が丘地区防災マイスターの会」発会式 4月24日(日) 15:00～17:00 光が丘ふれあいセンター

相模原市では25年度より防災士の育成に努め、3年間で約200名の防災士が誕生し「さがみはら防災マイスター」として認証されました。当地区では、28名(緑2・防災隊5名含む)が認証されていますが、防災知識や技術の習得など個人でのスキルアップには限界があるので、発起人の堀口隊長を会長に選出、組織化して取り組む事を確認しました。  
⇒タウンニュース中央区版5月12日号に関連記事が掲載されました。



来賓と他地域の賛同者を含み29名の参加を得て発会式が開催されました。発会式で挨拶する緑2・防災隊堀口隊長

## 第10回 緑2・防災訓練の開催 5月15日(日) 9:30～12:00 遊水池グラウンド

防災訓練は今年で第10回となりますが、天候にも恵まれ、自治会員の他、市会議員他来賓、消防署・消防団・近隣自治会の防災隊関係者等、あわせて約150名が参加して盛大に開催されました。

今回の目玉は、初期消火に使用する、**投てき型消火用具と天ぷら油火災用消火用具**を総発売元のオーピーシー(株)の全面協力のもと、参加者にも体験してもらいました。その他、バケツリレー・水消火器による消火訓練、起震車・煙体験、防災器具展示とチェーンソー体験、**緑2・防災隊員が出演した(株)映学社DVD「地域の人々を戦力に～自主防災の新しい挑戦」**の放映、防災隊員によるD型ポンプを使用した放水訓練を行いました。最後に防災隊・給食給水班が訓練として準備したカレーライスを配布して無事訓練が終了しました。



天ぷら油火災の消火訓練の様子



DVD放映の様子



起震車による震度体験の様子



成年部隊員による放水訓練の様子

防災  
まめ  
知識

### 家屋の安全対策－耐震診断を受けましょう

阪神・淡路大震災では、死者の8割以上が、木造住宅などの倒壊による圧死や窒息死と報告されています。特に耐震基準について建築基準法が現行のものに改正される**昭和56年5月31日以前に建てられた家屋**に被害が集中しました。写真は、昭和55年以前に建築された家屋の一方に耐震補強を施して加振しています。

★相模原市では旧耐震基準の木造住宅と分譲マンションの耐震診断・改修を受ける場合の費用を助成する制度を設けています。 ○申し込み・お問合わせ先 建築指導課 ☎042-769-8252



加振前後の写真(右側の建物は無補強の建物) 提供 防災科学技術研究所 Eーディフェンス